

# 魅力発見プロジェクトまち歩き

～淡路・西淡路エリアを歩きました!～

日時: 令和3年10月4日(月)

所要時間: 2時間

作成者: 魅力発見プロジェクトメンバー

## 須賀の森公園

・楳(くすのぎ)  
樹齢約100年のこの木の前は、「楳の由来」が説明されています。この木を祀ることで歴史に思いを馳せることができます。

・石灯籠  
須賀の森公園から南へ向かって遊歩道がありますが、こちらは須賀神社(現在は雑地)の参道であったようです。この参道の途中に石灯籠が残っています。昔の人はこの道を通って神社へ参拝されたのでしょうか。

・須賀神社御旅所之跡  
石灯籠から引き続き南下していくと石碑を発見しました。跡籠石(うりゅうせき)と書かれています。当時の参拝客は、須賀神社へ行く前が後にこの石に腰をかけて休んでいたのでしょうか。



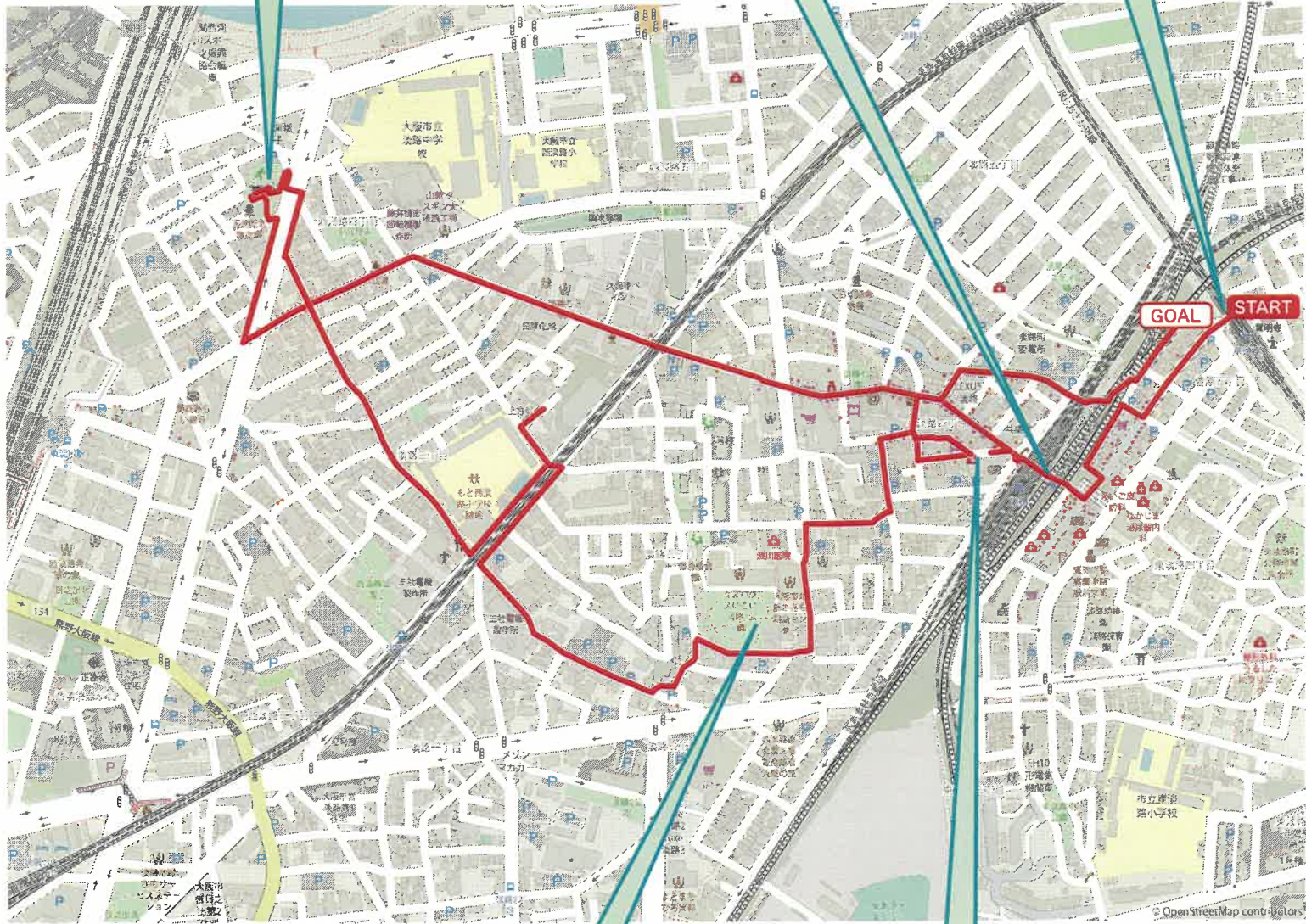
## 阪急淡路駅の地下道

ご存じですか?もうすぐ消え去る地下道にある窓のようなもの。  
阪急淡路駅の東口から西口へ抜ける地下道に入って数メートル、石上を見るとき窓のようなもの(窓)があります。これは昔ホームの売店で販売された商品をここから運び入れるためのものだったそうです。



## JRおおさか東線

駅前から存在するJR福重貨物線を活用して、旅客線として、JRおおさか東線は平成31年3月16日に全面開業しました。南区間(放出〜久宝寺間)、北区間(南大阪〜放出間)



OpenStreetMap(OSM)は、誰でも自由に地図を使えるよう、みんなでオープンデータの地理情報を作るプロジェクトです。プロジェクトには、誰でも自由に地図を編集し、誰でも自由に地図を利用することができます。  
<https://www.openstreetmap.org/>

## 浪商高校跡地

令和3年4月に、大宮市北郷こども相談センターが開設されましたが、その裏に特別養護老人ホーム「だんらん」が、広い敷地があります。この場所は、大正15年から昭和38年5月まで浪商高校があった場所です。甲子園の浪商高校で、戦前は浪商商業学校、戦後は浪商商業高等学校、浪商高等学校として4度も変遷しています。毎年の方は昭和36年夏運動会の船橋行進隊の名称を覚えていらっしゃる方もいらっしゃると思います。その後、浪商電線の運輸事務所となり、昭和47年から平成7年まで大宮市立西淡路小学校の分校でしたので、ここで通われた方もたくさんおられると思います。今回のまち歩きの際に、浪商学園から資料を提供していただきましたが、なんと令和3年11月で学校創立100周年を迎えたこと!!100年続く学校の歴史の1ページに、淡路・西淡路の名前が刻まれています。



## 地蔵市場と宝来市場

阪急淡路駅の真西には駅前から商店街があり、戦後間もなく市場も設置されました。ここでは、地域の方のみならず、近隣の阪急沿線の住民の方の日の買い物もまかっていたそうです。阪急淡路駅西側にあるこちらの商店街は、淡路米町商店街とい、かつてこの商店街には2つの市場がありました。地蔵市場と宝来市場です。地蔵市場という名は、商店街の反対側入口にお地蔵さんが居られたことからつけられた名簿だと書かれています。地蔵市場は逃げ駆けでこぼれ去りしてしまいましたが、宝来市場はこぼれ去らずに現在も残っています。宝来市場は現存も多かったそうです。どちらにも評判のお肉屋さんがあり、主客の声か飛び交って大衆賑わっていたと聞いています。売をしながら、店舗の世代交代や重い物事の行動の変化などによって、60年以上続いた両市場は宝来市場が壊滅した。現在は、地蔵市場は完全閉鎖。宝来市場は現存を縮小して営業を続けています。活気ある市場のある商店街も、もう一歩!



## 東淀川魅力発見プロジェクトとは

東淀川魅力発見プロジェクトとは、街や人、歴史や文化など近寄りすぎた見識がちな「魅力」を発見し、東淀川区内のみならずにはもちろんのこと、たくさんの人たちに発信し広げていくというボランティア有志で活動しているプロジェクトになります。

## プロジェクトメンバー随時募集中です

ということで、プロジェクトメンバーは随時募集中です。あなたの住む街の魅力や情報をあなたの知識やスキルで輝かせてみませんか?この地域は謎みないものや「どう思う?」と聞かせることができます。「こんな人いますよ!」実はこういう歴史があるんですよ!などなど、最低限のルールはありますが、やりたいことやれることがある方は是非ともご連絡くださいませ。プロジェクトメンバー全員で歓迎します。

(問い合わせ先)  
魅力発見プロジェクト事務局 西淀川地域課内 Tel. 4309-9509